ふるさと納税の寄附者様から 垂水市の児童生徒へプレゼント









1/桜島美湯豚の角煮 2/給食を楽しむ児童 3/角煮のおかわりの列 4/コロナ対策で給食中も飛沫防止シートを設置しています

5月27日、市内の小・中学校の給食で「桜島美湯豚の角煮」が提供されました。

これは、ふるさと納税の寄附者様(匿名希望)の「寄附金を活用して、垂水市内の児童生徒に地元の食材を味わっていただき、立派に成長してほしい」との思いから実現したものです。

当日は、児童生徒と教職員の合計約 1,000 人が「桜島美湯豚の角煮」を堪能しました。垂水小学校 5 年 1 組の教室では、「垂水の温泉水で育てられた豚はジューシーで美味しい」、「色々な方のおかげで美味しい 給食を食べられることに感謝したいです」などの感想が聞かれ、笑顔あふれる楽しい給食時間になりました。児童生徒の皆さんが、今回の寄附者様の思いに感謝して、勉強も遊びも一生懸命がんばって、立派に成長してくれることを願います。このたびので寄附、本当にありがとうございました。

6月8日、農業委員の皆さんと、和光保育園、 江ノ島幼稚園の園児が、一緒にとうもろこしの 収穫を行いました。これは農業委員会が行う耕 作放棄地解消事業で、毎年委員自らが農機具等 を持ち寄り、耕作放棄地の再生を目的に行って いるものです。当日は、園児たちが箱からあふ



れるれる程のとうもろこしを収穫し、畑には皆さんの元気な笑い声があふれていました。



とうもろこし収穫辰業委員会と園児で

和光保育園の園児パトカー体験乗車



5月29日、海潟さくら公園で、和光保育園の園児35名を対象としたパトカー乗車体験がありました。これは、普段できない経験をしてもらい、交通安全に対する意識を高めてもらおうと、垂水幹部派出所の協力により行われたものです。園児たちは宮園巡査長と池田巡査から説明を受け、交代でパトカーの運転席に体験乗車を行いました。園児たちからは「初めてパトカーに乗って楽しかった。」「将来は警察官になりたい。」との感想が聞かれ、貴重な体験に目を輝かせていました。

5月22日、垂水おもてなし少女・少年隊結団 式が開催されました。この活動は、市内のイベ ント来場者対応などのボランティア活動等を通 して、おもてなしの心を持つこと、自分から進 んで物事に取り組む姿勢や思いやりの心を持つ ことを目的としています。団長の川井田あすか さん(垂水中央中2年生)は「みんなで楽しく 活動し、進んであいさつをしたい。」と話しま した。今年度は、垂水中央中の生徒9人が参加 して、元気よく活動に取り組みます。



「人権の花」運動 開会式



5月18日、松ヶ崎小学校で「人権の花」運動の開会式がありました。この運動は、児童たちが協力しあって花を栽培することで、感謝することの大切さを学ぶとともに、やさしい心や、思いやりの心を育て、人権思想をはぐくむことを目的としたものです。式では、児童を代表して6年生の神﨑快さんが「みんなの良いところを見つけて、笑顔の多い学校にしていきたいと思います。」と挨拶しました。開会式終了後、児童たちは、鹿児島県人権擁護委員会連合会が人権の花と定めた、ヒマワリの種を植えました。

少女・少年隊に結団式垂水おもてなし

27 | Tarumizu City Public Relations